

この夏 銀座に再上陸！

7月2日(月)～7日(土) 11:00～19:00



ギャラリーでの展示はメンバーにとって晴れの舞台！

メンバーひとりひとり、それぞれの一押しの自信作が並びます。

そんな中でも、今年の夏 特におすすめしたいのが、細～い細～いシルケットコットンを使って織ったマフラーです。たまたま色の美しさで仕入れてみたものの、あまりの細さにメンバーのみんなにはとても無理なのでは？・・・と勝手に決め込んでいたのです。

でも、ある日「これで織りたいな」というメンバーの声に押されて、挑戦してみたら、びっくりするほどあっけなく、いとも簡単に織りこなしてしまいました。・・・これは、感動でした。この細い糸をこれほどきれいに織れる、それほど腕をあげている、ということなのです！

この夏の「はた」展では、そのプレミアムな色と光沢の美しい極細マフラーが一堂に並びます。是非ご注目ください！ もちろん、他にも盛沢山の作品がお目見えします。3月にデビューしたバッグ類もバージョンアップして勢ぞろいしますよ。乞うご期待！！ (～15:30までは、メンバーの実演も行います。)

極細シルケットコットンって??

皆さん、「デニール」って聞いたことありますか？

女性ならストッキングに 60 とか 80 デニールって書いてあったり・・・

でも、デニールっていったい何？

「デニール」というのは、糸の細さ・太さの単位ですが、1 デニールは、綿 1 グラムの塊を9キロメートルの長さに伸ばした太さです。ちなみに今回メンバーのみんなが織っている糸は266デニールですから、1 グラムの綿の塊を 33.8 メートルに伸ばした太さ・・・というか細さ！ それって、あのミシン糸と同じなんです。

そんな細～い糸をシルケット加工（この糸の場合、綿の糸の表面の毛羽立ちを焼き切った加工）したので、ツルリと絹のような光沢としなやかさがあります。

ビビッドな色、豊富な色数、その光沢・・・みんなにとっては、キラりん☆と目が光ってしまうくらい魅力的な糸だから、どんなに細くて大変でも、とっても楽しそうに根気よく取り組んでいるのです。

そして、織り上げたときの満足そうな笑顔。

みなさんにもお見せしたいくらいです！



👉 極細シルケットコットンで織っています

👉 織り上がった極細シルケットコットンマフラー



そして、秋には・・・「ゆいまーる」につづいて「はた」生活館も

立川高島屋1階での出展が実現しそうです！

・・・ただいま、企画準備中。次号の正式発表をおたのしみに！・・・

